

# 令和3年度 学校経営計画書

笠岡市立大井小学校

## ○ 本校のミッション（使命、存在意義）

学区は、元来の農村地域と大きな新興住宅地区から形成されており、地域・保護者の考え方、価値観は多様である。教育への関心は非常に高く、学校への期待も大きい。また、これからの社会は加速的に変化し、予測困難な時代になってくる。そこで、「自ら学び考え、心豊かに、たくましく生きぬく大井っ子」の育成を図る教育活動を真摯に展開することにより「生きる力」を養い、保護者・地域の期待に応え、確かな信頼を得る努力をしていかなければならない。

## ○ 内外の環境分析

### ○内部環境

- ・子どもたちは、明るく素直であるが、それぞれのクラスには、発達障害の傾向の見られる児童や不登校傾向の児童等、指導に配慮を要する児童がいる。
- ・学力はほぼ平均であるが、学年によって差が見られる。学習の約束は全学年で統一しており指導を行いやすい体制作りができています。
- ・教職員の年齢構成は、どの年代もいるが、若手教員が多い。若手教員やミドルリーダーの育成が喫緊の課題である。

### ○外部環境

- ・PTA活動が活発で、学校教育への関心が高く、協力的な保護者が多い。
- ・公民館活動や子育て支援活動等、子どもたちが活動できる受け皿がしっかりできており、地域をあげて子どもたちを守り育てようという意識が強い。
- ・幹線道路、高速道路のインター等が学区内にあり、交通量も多く、交通安全には注意が必要である。
- ・県境に近く農村地帯が点在し、下校時の不審者対策が必要である。

## ○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

### ○ 学校教育目標

「自ら学び考え 心豊かに たくましく生きぬく大井っ子を育てる」

おいにがんばり おおいにのびよう

### ○ 目指す子ども像

- ・心豊かな子ども・・・思いやりの心や豊かな感性をもち、みんなと助け合う子ども  
ふるさと笠岡を愛する子ども
- ・自ら学び考える子ども・・・知性豊かで創造性のある子ども
- ・たくましい子ども・・・元気で明るく、根気強い子ども

### ○ 目指す学校像

- ・子どもたちが生き生きと学び、確かな学力と豊かな感性を身に付ける学校
- ・友だちを大切に、一人一人が互いに支え合う学校
- ・子ども・保護者・教職員・地域から愛される学校
- ・教職員がそれぞれの能力を発揮し、高め合い、学び合う学校

### ○ 目指す教師像

- ・子どもとともに成長し続ける教師
- ・一人一人を大切に、個々の力を引き出す教師
- ・使命感に溢れ、研修と実践に努める教師
- ・人間的なふれあいを大切にする教師

## ○ 今年度の具体的な学校経営目標・計画

### ◎ 今年度の重点目標

- ・ 自分の思いや考えをもち伝え合う力の育成
- ・ 自己肯定感を高める

#### ① 落ち着いた学校生活をつくる。

- ・ 「大井っ子みんなでがんばる八か条」を推進し、規範意識の高揚を図る。
- ・ 明るく元気な声での挨拶を習慣付ける。

#### ② 「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力・人間性の涵養」

- ・ 学習規律を徹底し、学習態度の育成を図る。
- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現を図り、確かな学力の育成を図る。
- ・ ICTの効果的活用や特別支援教育の視点を踏まえる等、楽しく分かりやすい授業づくりを図る。
- ・ 教科書を活用した授業を構築し、基礎・基本の定着を図る。
- ・ 学力学習状況調査等の結果を踏まえ、実態に応じたきめ細やかな指導を行う。
- ・ 家庭学習として適切な内容の課題を設け、家庭学習の習慣化・充実化を図る。

#### ③ 豊かな心と健やかな体を育てる。

- ・ 自己肯定感の高揚のための場の設定や、感謝・肯定的価値付けの言葉がけを積極的に行う。
- ・ 児童理解に基づく適切で効果的な指導により、伸びようとする意欲や根気強くやり抜く実践力を培う。
- ・ 望ましい集団づくりや道徳教育等の推進により、友だち一人一人を大切に、互いに助け合おうとする心情を養う。
- ・ 大井地区や笠岡市の自然や歴史人々の想いや願い等に触れることにより、大井地区や笠岡市を愛し、誇りをもつとともに、その発展に寄与しようとする心情を養う。
- ・ 体育科の授業を中心に、基礎体力の向上を目指した体力づくりに努める。
- ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進等を保護者や地域と共に進め、規則正しい生活リズムを身に付けさせる。

#### ④ 家庭・地域と連携し、地域に信頼される学校づくりに努める。

- ・ 地域の人的・文化的教育資源を生かした教育活動を積極的に行い、公民館やまちづくり協議会等の地域の力を活用する。
- ・ 学校だより、学校ホームページ、学年通信、オープンスクール等を活用し、保護者や地域に情報を発信し、教育活動への理解と信頼を深める。
- ・ 行事や授業等の交流を通して、幼稚園や保育園・他小学校・中学校と連携を深める。
- ・ 令和5年度からの本格実施に向けて、小中一貫教育を推進していく。

#### 【笠岡西学園小中一貫教育グランドデザインより】

教育目標・・・子どもの自主・自立と知・徳・体・夢を育む

めざす子ども像・・・自立して、人とつながり、郷土笠岡を愛する子ども

#### ⑤ 教職員の協働・連携を図り、校内運営を主体的で創意のあるものにする。

- ・ 個々の持ち味の発揮と協働互助による、意欲的・効果的・効率的な職務遂行を行う。
- ・ 「相談・報告・連絡・確認・記録」による、共通理解・共通実践・危機管理を行う。